

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 26
Issue Date	2011-10-15
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/10054
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	

講演要旨集

研究・技術計画学会

第26回 年次学術大会

2011.10.15～16 山口

第 26 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2011 年 10 月 15 日（土）～ 16 日（日）

山口大学 常盤キャンパス

山口県宇部市常盤台 2-16-1 〒 755-8611

研 究 ・ 技 術 計 画 学 会

The Japan Society for Science Policy and Research Management

一般講演要旨集

10月15日(土) 10:00～11:00

	A会場 (1階 D11)	B会場 (2階 D21)	C会場 (2階 D22)	D会場 (2階 D23)	E会場 (2階 D24)	F会場 (3階 D31)	G会場 (3階 D32)	H会場 (3階 D33)	I会場 (3階 D34)	J会場 (4階 414教室)
10:00		一般講演 〈ホットイシュー〉 科学技術不信の下での 科学技術コミュニケーション 座長 伊藤裕子	一般講演 〈ホットイシュー〉 新たな地域自立政策と イノベーション 座長 久保元伸		一般講演 産官学連携① 座長 西尾好司	一般講演 〈ホットイシュー〉 「科学技術イノベーション 政策の科学」一次の ステップに向けて① 座長 赤池伸一	一般講演 〈ホットイシュー〉 次世代の事業戦略と産 業戦略 座長 難波正憲	一般講演 〈ホットイシュー〉 国際標準化と事業戦略・ 産業政策 座長 永田晃也	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究開発パラダイムを 変える新興国市場と日 本企業の在り方① 座長 谷川徹	一般講演 技術経営① 座長 勝本雅和
10:15		1B01 科学技術政策の弱者 救済に向けたクリエイ ティブ・エコロ ジーの構築 ○菊池純一，山口卓 哉，川上佳一郎（青 山学院大）	1C01 東日本復興に向けた 地域科学技術イノ ベーション政策に関 する考察 ○岡本信司（文科 省）		1E01 大阪大学「共同研究 講座」一産学官連携 「第4の潮流」に向 けて― ○後藤芳一，奈良 敬，三浦雅博，馬場 章夫（阪大）	1F01 科学技術における研 究開発マネジメント 生産性とセレンディ ビティ ○清水 洋（一橋 大）	1G01 産業アーキテク チャー視点からの日 米IT投資分析と次世 代IT活用戦略―ダイ ナミック・ケイパビ リティ論からの示唆 ― ○高橋 浩（宮城 大）	1H01 研究開発と国際標準 化―なぜ研究開発の 段階から国際標準化 が必要なのか― ○小川紘一（東大）	1I01 日本企業の中国と米 国における目的に適 合した研究開発マネ ジメント ○近藤正幸（横国 大），松井 功（研 究産業協会）	1J01 中小企業の技術マー ケティング―新製 品・新技術の潜在顧 客の探索方法― ○名取 隆（立命館 大）
10:30		1B02 認知度が低い研究材 料を用いることによ るサイエンスカフェ の双方向性向上効果 について ○児玉耕太，竹本寛 秋（北大）	1C02 地震・津波・原発 複合的災害をめぐる 社会構造／言論 ○標葉隆馬（総合研 究大学院大）		1E02 大阪大学「共同研究 講座」事例―構造物 の信頼性を確保する ために― ○糟谷 正（阪大）	1F02 ファンディング・プ ログラムにおける科 学計量学的手法の利 用可能性に関する専 門家・実務家の意識 ○調麻佐志（東工 大），山下泰弘（山 形大），標葉隆馬 （総合研究大学院 大），林 隆之（大 学評価・学位授与機 構）	1G02 新しい端末機器の出 現が通信・放送事業 者に与える影響―イ ベントスタディによ る分析― ○寺田真一郎（東 大）	1H02 標準マネジメントの 変容と多様化―事業 競争力における標準 化を再考する― ○妹尾堅一郎（東 大）	1I02 タイへの日系自動車 産業の研究立地 ○能見利彦（経産 省）	1J02 プラットフォーム・ ビジネスにおける ユーザーとサプライ ヤーの獲得戦略 ○笹川元輝，大内紀 知（青山学院大）
10:45		1B03 国民・社会は科学技 術をどう捉えている か（震災前後の意識 調査から） ○岡田晋輔，小長谷 幸，加藤裕二，古賀 明嗣，鳥井弘之（科 学技術振興機構）	1C03 産総研の地域イノ ベーション創出戦略 ―中国地域における 展開― ○中村 修，松井眞 一，佐々木義之（産 総研）	10:30～12:00 パネル討論 挨拶 ○池島政広（亜細亜 大） パネリスト（50音 順） ○吉祥瑞枝（JWSE） ○澤田美智子（産総 研） ○鹿野憲子（JPEC） ○羽田野袈裟義（山 口大）	1E03 マイクロ波化学プロ セスの産業展開構想 ○塚原保徳，後藤芳 一，馬場章夫（阪 大）	1F03 科学における知識生 産過程：日米科学者 サーベイからの政策 的な知見 長岡貞男（一橋 大），○伊神正貴 （文科省・科学技術 政策研），伊地知寛 博（成城大），John P. Walsh（ジョー ジア工科大）	1G03 半導体メーカーと ユーザー企業の協力 によるASSP製品化の 課題 ○永井明彦，田辺孝 二（東工大）	1H03 準拠すべき産業モデ ルを想定しない国際 標準に意味はあるか ―国際標準戦略から 見た産業政策の問題 と課題― ○妹尾堅一郎（東 大）	1I03 アセアン4，韓国の 自動車，電子産業に おける調達構造の変 遷（1975～2000年） ○馬場敏幸，馬場あ ゆみ（法政大）	1J03 イノベーションと消 費者の共鳴―経済的 機能を越えた超機能 の協創：パイロット 実験 ○渡辺千俣（東京成 徳大／シンガポール 国立大）
11:00		1B04 高度情報化社会にお ける科学技術コミュ ニケーションへの一 考察 ○住田友文（秋田県 立大）	1C04 地域の自律性の観点 からみた地域振興事 業の分析と，効果的 な事業計画策定手法 の考察 ○西川洋行（大分 大），中武貞文（鹿 児島大），今井 潤 （岩手大），入野和 朗（愛媛大）		1E04 大阪大学「共同研究 講座」事例―日立造 船による植物バイオ マス開発講座の運営 から― ○中澤慶久（日立造 船／阪大），福岡英 一郎，馬場健史，町 村 尚，後藤芳一 （阪大）	1F04 科学技術イノベー ション政策に有用な データ基盤は何か： 中長期的構想 ○富澤宏之（文科 省・科学技術政策 研）	1G04 ミドルエージェント 媒介によるマッチン グ及び合意形成の有 効性に関するシ ミュレーション検 証 中川裕揮（名工 大），○永井明彦 （東工大），伊藤孝 行（名工大）	1H04 競争戦略としてのコ ンセンサス標準化 ○立本博文（兵庫県 立大）	1I04 スマート&クラウド 化で急転回するモバ イル通信市場におけ る競争優位戦略―東 アジア市場をめぐる 攻防にみるネット ワーク・ビジネスの 行方― ○河又貴洋（県立長 崎シーボルト大）	1J04 企業の脱成熟のため のイノベーション ○林 永周（立命館 大）

10月15日(土) 11:00～12:00

	A 会場 (1階 D11)	B 会場 (2階 D21)	C 会場 (2階 D22)	D 会場 (2階 D23)	E 会場 (2階 D24)	F 会場 (3階 D31)	G 会場 (3階 D32)	H 会場 (3階 D33)	I 会場 (3階 D34)	J 会場 (4階 414教室)
11:00		1B05 大学等におけるアウトリーチ頻度指数化による研究機関評価の試行 ○小林俊哉（富山大），緒方三郎（北陸先端科学技術大学院大）	1C05 討論	JWSE企画セッション 続き	1E05 新しい産学連携「共同事業」方式の事後評価―東京大学産学コンソーシアム「ジェロントロジー」を例として― ○太田与洋，鎌田実，前田展弘，高塩仁愛（東大）	1F05 戦略性の高い政策立案をサポートする事前評価の構築に向けて―欧州委員会 のインパクト・アセスメントからの含意― ○野呂高樹（未来工研）	1G05 成熟・衰退市場にあるBtoB型製造業の技術イノベーションによる成長戦略 ○坂本茂義（立命館大）	1H05 標準化における知的財産権マネージメント：無線移動通信の標準化事業の例から ○姜 秉祐，元橋一之（東大）	1I05 我が国の社会的特性を活かした耐久消費財の国際競争力強化策 ○刀川 眞（文科学・科学技術政策研／室蘭工大）	1J05 ネットワーク分析によるプロジェクトマネジメントの可視化の試み ○大島直樹（山口大）
11:15		1B06 暗黙知ネットワークの広がりに関する提言 ○桑原 裕（GVIN／オーストリアマイクロシステムズ）			1E06 大学における知財管理体制の改革と産学共同研究へのインパクト MEMS分野の事例 ○和賀三和子（スサノパークレー／東北大）	1F06 政策研究系大学・大学院におけるアイデンティティに関する分析 ○田原敬一郎（未来工研），吉澤 剛（東大）	1G06 討論	1H06 幹細胞技術の知財・標準形成：創薬基盤技術分野での展開 ○仙石慎太郎（京大）	1I06 討論	1J06 技術経営教育コア・カリキュラムの学習到達度評価システム ○向山尚志（山口大）
11:30		1B07 討論			1E07 シーズ型産学連携事業のマネジメントの要諦 ○鈴木康之（科学技術と経済の会）	1F07 討論		1H07 討論		
11:45						1E08 産学連携事業に対する企業の意識調査結果 ○鈴木康之（科学技術と経済の会）				
12:00										

10月15日(土) 12:30～12:45
総会

A 会場（1階 D11）

10月15日(土) 15:15～17:15
パネルディスカッション「コンビナートの高付加価値化とイノベーション」

A 会場（1階 D11）

10月15日(土) 12:45～13:15
会長講演

A 会場（1階 D11）

モデレータ

稲 葉 和 也 （山口大学大学院技術経営研究科教授）

池 島 政 広 （本学会会長）
「激動期における戦略的技術経営に求められるもの―生活者の視点でイノベーションを推進」

パネリスト （順不同）

永 田 晃 也 （九州大学経済学研究院教授）
宮 本 昭 彦 （経済産業省製造産業局化学課長）
能 村 郁 夫 （石油コンビナート高度統合運営技術研究組合[RING]研究主幹）
成 田 睦 夫 （旭化成ケミカルズ株式会社執行役員水島製造所長）

10月15日(土) 13:15～13:45
学会賞・論文賞 表彰式、表彰者講演

A 会場（1階 D11）

10月15日(土) 14:00～15:00
特別講演

A 会場（1階 D11）

藤 原 健 嗣 （旭化成株式会社代表取締役社長）
「化学産業のグローバル戦略と国内拠点の役割」

10月16日(日) 9:00～10:00

	A会場 (1階 D11)	B会場 (2階 D21)	C会場 (2階 D22)	D会場 (2階 D23)	E会場 (2階 D24)	F会場 (3階 D31)	G会場 (3階 D32)	H会場 (3階 D33)	I会場 (3階 D34)	J会場 (4階 414教室)
9:00	企画セッション 構成学ワークショップ 「シンセシオロジー（構成学）：知の統合からイノベーションへ」	一般講演 地域科学技術研究	一般講演 分野別のR&Dマネジメント①	一般講演 ナショナル・イノベーション・システム	一般講演 産官学連携②	一般講演 〈ホットイシュー〉 「科学技術イノベーション政策の科学」一次のステップに向けて②	一般講演 〈ホットイシュー〉 次世代の事業戦略と産業戦略①	一般講演 公的資金配分機関のマネジメント①	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究開発パラダイムを変える新興国市場と日本企業の在り方②	
	司会 小林直人	座長 谷口邦彦	座長 澤谷由里子	座長 七丈直弘	座長 大津留 榮佐久	座長 吉澤 剛	座長 仙石 慎太郎	座長 能見 利彦	座長 近藤 正幸	
	講演 構成的知の確立の方法論 ○小野 晃（産総研） 講演 イノベーションとシンセシオロジー～知の創出と再編成は、社会価値転換と産業競争力強化にどう役立ちうるか～ ○妹尾堅一郎（東大）	2B01 「地域技術」政策の展開と課題 ○佐脇政孝（産総研）	2C01 日本の産業政策と電気自動車の戦略的普及 ○加藤敦宣（成城大）	2D01 新興国の科学技術動向 東南アジアの科学技術力と特徴を考察して ○チャップマン純子，林 幸秀（科学技術振興機構）	2E01 発表中止	2F01 政策形成における科学と政府の行動規範をめぐる最近の動向 ○佐藤 靖，有本建男（科学技術振興機構）	2G01 自動車の電子化のその先に何が見えるか（その１） —電子化が加速するグローバル産業構造のパラダイムシフト— ○小川紘一（東大），高橋千賀子（立命館大），立本博文（兵庫県立大）	2H01 MEMS研究開発におけるDARPAの役割 ラディカル・イノベーションを可能にする公的資金配分機関のマネジメント ○和賀三和子（スサノパークレー／東北大）	2I01 新興国のイノベーションシステムへの戦略的アプローチ ○渡部俊也（東大）	
9:15	パネル討論 「知の統合からイノベーション創出に向けて」 モデレータ ○小林直人（早大）	2B02 研究開発機関の地理的分布に関する一考察 ○勝本雅和，井上星悟（京都工芸繊維大）	2C02 国内大手製薬企業のイノベーションに影響を与える要因分析 ○小久保欣哉（野村総研），○新藤晴臣（大阪市立大）	2D02 新興国の科学技術動向 先進国へと転換する韓国のイノベーションシステム分析 ○岡山純子，林 幸秀（科学技術振興機構）	2E02 中小企業を対象とする産学官連携支援機能の定量評価に関する一考察 ○前波晴彦（鳥取大）	2F02 「科学技術イノベーション政策の科学」の構造化に向けて ○岡村麻子，長野裕子，小山田和仁，黒田昌裕，有本建男，佐藤 靖（科学技術振興機構）	2G02 自動車の電子化のその先に何が見えるか（その２） —アジアの成長と共に歩む比較優位の産業政策— ○小川紘一（東大）	2H02 公的研究開発のマネジメントに関する考察—社会課題解決型技術開発と産業基盤開発型技術開発の違いを踏まえて ○幸本和明（NEDO），田辺孝二（東工大）	2I02 日本企業は新興国市場で事業を成功することができるのか—品質至上主義の脱皮と自己完結型生産の貫徹がキーファクター— ○櫻井敬三（金沢星稜大）	2J02 中国企業の知財戦略に知財組織が与えた影響についての考察—Huawei（華為）のケーススタディ ○Yiqing NIU，田村 傑（早大）
9:30	パネリスト ○妹尾堅一郎（東大） ○隅蔵康一（政策研究大学院大） ○赤松幹之（産総研）	2B03 プロジェクトの組織形態に基づく研究開発生産性の分析 ○鈴木憲之，勝本雅和，芦田 大（京都工芸繊維大）	2C03 新製品開発と価値創造 ○姜 英美（明大）	2D03 新興国の科学技術動向 ブラジルの科学技術の特徴 ○高野良太郎，林 幸秀（科学技術振興機構）	2E03 中小企業の医療機器分野参入における医工連携に関する研究—医療専門家のアンケート調査— ○西平守秀（立命館大）	2F03 科学技術イノベーション政策の効果測定に関する新たな展開 ○赤池伸一（一橋大），藤田健一（文科省・科学技術政策研）	2G03 製造分野における次世代産業用ロボットの必要性と日本の産業政策のあり方について ○高津佐功助，川島正（NEDO）	2H03 ナノテクノロジー・材料分野におけるNEDO研究開発事業の在り方に関する考察 ○佐藤義竜，山田宏之（NEDO）	2I03 新興国における新しい価値「Frugality（節儉）」の創造に向けて 福田佳也乃（シンガポール国立大／科学技術振興機構），○渡辺千仞（東京成徳大／シンガポール国立大）	2J03 知的財産活動者中における標準化活動の動向と計測手法について ○田村 傑（早大）
9:45		2B04 大学の社会貢献と科学技術コミュニケーション ○額賀淑郎（文科省・科学技術政策研）	2C04 ブランド製品における技術開発駆動型の製品ライン拡張 ○清水孝敏（東京理科大）	2D04 新興国の科学技術動向 南アフリカのナショナル・イノベーション・システム ○北場 林，林 幸秀（科学技術振興機構）	2E04 アカデミア発医療系研究シーズの効率的な事業化に向けた検討 欧米バイオ医療産業クラスターの視察を通じて ○大屋知子（国立循環器病研究センター），花崎喜代治，妹尾八郎，正城敏博（阪大）	2F04 「科学技術イノベーション政策の科学」における人材育成と研究コミュニティの形成 ○赤池伸一，青島矢一，長岡貞男（一橋大）	2G04 風車産業の競争力強化に関する一考察 ○大重 隆，伊藤正治（NEDO）	2H04 NEDOにおけるパブリックコメントの在り方に関する一考察 NEDOPOSTの実例による検証 ○浅井美佳，伊吹信一郎（NEDO）	2I04 先進国と新進国の共進的內生化過程比較実証分析 ○藤 祐司（東工大）	2J04 標準策定団体の活動状況に関するデータについての考察 ○岡野琢也，田村 傑（早大）

10:00

10月16日(日) 10:00～11:15

	A会場 (1階 D11)	B会場 (2階 D21)	C会場 (2階 D22)	D会場 (2階 D23)	E会場 (2階 D24)	F会場 (3階 D31)	G会場 (3階 D32)	H会場 (3階 D33)	I会場 (3階 D34)	J会場 (4階 414教室)
10:00	企画セッション 続き	2B05 欧州におけるLiving Labの現状 ○西尾好司（富士通 総研）	2C05 システム統合型技術 の実証と標準化活動 のマネジメントの実 践 高田和幸，坂 秀 憲，後藤謙太，○吉 川翔茉（NEDO）	2D05 「イノベーションを 生み出す国家プロ ジェクト」創出に関 する考察 ○一色俊之 （NEDO），太田与洋 （東大），山田宏之 （NEDO）	2E05 地方自治体職員を対 象とした、地域振興 に資する産学官連携 専門人材育成研修 （テクノロジー・リ エゾン・フェロー研 修）制度の評価 （1） ○石川 肇，嶋田壽 男，筑 一彦，太田 与洋（東大）	2F05 「科学技術イノベー ション政策の科学」 人材に求められる能 力とその開発方法に 関する検討 ○小山田和仁，有本 建男，岡村麻子，黒 田昌裕，長野裕子 （科学技術振興機 構）	2G05 企業ネットワークに おけるプラット フォーム戦略の効 果：グローバル半導 体産業の取引ネット ワークの実証研究 ○立本博文（兵庫県 立大）	2H05 海外におけるナショ ナルプロジェクトと NEDO事業の位置づ け・役割に関する一 考察 ○山下恭平，米倉秀 徳，田麦 誠 （NEDO）	2I05 討論	2J05 課題決定型会議にお けるユーモアの効用 ○丹羽武志，杉原太 郎（北陸先端科学技 術大学院大）
10:15		2B06 長江デルタ経済圏に おけるエコシティ： 江蘇省宜興市の事例 から ○松澤孝明（科学技 術振興機構）		2D06 日本の政府研究開発 プロジェクトの評価 と今後への提言 ○加藤知彦（NEDO）	2E06 地方自治体職員を対 象とした、地域振興 に資する産学官連携 専門人材育成研修 （テクノロジー・リ エゾン・フェロー研 修）制度の評価 （2） ○筑 一彦，石川 肇，太田与洋，嶋田 壽男（東大）	2F06 討論	2G06 討論	2H06 NEDOにおける産業競 争力強化に向けた知 財マネジメント等の 取り組みについて ○井出陽子，早野幸 雄，鹿戸俊介，宗像 保男（NEDO）		
10:30		2B07 工業都市北九州市に おける地域イノベー ション・システムの 構築と産学官の取組 ○外戸保大介（文科 省・科学技術政策 研）	2C07 太陽光発電・スマー トグリッド等の普及 に関わるキープアク ター ○福代和宏（山口 大）	2D07 科学技術・イノベー ション統計の整備に 係る課題：日本にお いて政策分析への寄 与と国際的動向への 追隨を図るために ○伊地知寛博（成城 大）	2E07 産学連携の業務プロ セスに必要な人材と その配置に関する考 察 ○西川洋行（大分 大）			2H07 バイ・ドール適用研 究開発成果に関する 活用状況調査法の改 善と考察 ○林智佳子，三枝俊 介（NEDO）		2J07 イノベーションの源 泉の規定要因 ○濱岡 豊（慶大）
10:45		一般講演 科学技術政策と政策論 座長 伊地知 寛博	2C08 太陽光発電の現状か らみた今後の技術開 発マネジメントにつ いての考察 ○齋藤春香，大庭宏 介（NEDO）	一般講演 科学社会学 座長 標 葉 隆 馬	一般講演 産官学連携③ 座長 渡 部 俊 也	一般講演 〈ホットイシュー〉 科学技術は復興の役 に立つのか 座長 小 林 直 人	一般講演 〈ホットイシュー〉 次世代の事業戦略と産 業戦略② 座長 立 本 博 文	一般講演 公的資金配分機関のマ ネジメント② 座長 内 藤 哲 雄	一般講演 評価① 座長 林 隆 之	2J08 日本と韓国における オープン・イノベー ション ○濱岡 豊（慶大）
11:00		2B09 日本のパイオイン フォマティクス政策 のマクロビュー〜グ ラントデータに基づ くインフラ型プロ ジェクトとアブリー ケーション型プロ ジェクトの利用関係 の分析〜 ○柳澤直宏，加納信 吾（東大）	2C09 我が国のクリーン・ コール・テクノロ ジーの国際展開によ る地球環境問題への 貢献 ○平井恵理（NEDO）	2D09 環境制約を考慮して デザインされたライ フスタイルにおける 社会的受容性の向上 要因の検証 ○増田拓也（花 王），瀧戸浩之，尾 形成也，古川柳蔵， 石田秀輝（東北大）	2E09 政策変更が大学特許 出願に与える影響の 定量的分析—東京大 学におけるメディカ ル関連特許データに 基づく分析— ○小林 誠，加納信 吾（東大）	2F09 東日本大震災からの 復興に「地域に根ざ した」社会技術の視 点を ○重藤さわ子，堀尾 正靱（科学技術振興 機構）	2G09 新興国と共生するイ ノベーション政策 ○高梨千賀子（立命 館大）	2H09 科学技術振興機構に おける科学技術マネ ジメント人材育成制 度 ○高橋 宏，小原英 雄，甲田 彰，川上 伸昭（科学技術振興 機構）	2I09 研究開発関連業務を 行う独立行政法人に おける自己評価制度 の比較と考察 ○伊吹信一郎，浅井 美佳（NEDO）	2J09 民間企業における競 争環境と研究開発投 資の実態と問題意識 ○小沼良直（テクノ リサーチ研究所）， 榎原清則（法政大）

11:15

10月16日(日) 11:15~12:15

	A 会場 (1階 D11)	B 会場 (2階 D21)	C 会場 (2階 D22)	D 会場 (2階 D23)	E 会場 (2階 D24)	F 会場 (3階 D31)	G 会場 (3階 D32)	H 会場 (3階 D33)	I 会場 (3階 D34)	J 会場 (4階 414教室)
11:15		2B10 環境と経済の両立への一考察：DEAによる生産性評価を用いたポーター仮説の検証 ○坂内芽以子，大内紀知（青山学院大）	2C10 バイオマスエネルギー関連産業の発展に向けた研究開発マネジメントの検討 ○北川和也，有馬宏和（NEDO）	2D10 環境配慮行動と価値観のトレード・オフ構造の関係 ○尾形成也，古川柳蔵，石田秀輝（東北大）	2E10 データから読み取る技術移転活動の動向―外部評価結果に基づく関連特許の出願人別解析 ○颯持由起夫（科学技術振興機構）	2F10 震災復興のため太陽電池の活用を促進するエネルギー政策：太陽電池における全量買取制度の分析と制度設計の提言 ○中田行彦（立命館アジア太平洋大）	2G10 グローバル時代における競争優位の次世代産業モデル ○難波正憲（立命館アジア太平洋大）	2H10 Principal-Agent理論における「情報の非対称性」問題解消に資する競争的資金の予算配分モデルについて ○堰喜八郎，高橋宏（科学技術振興機構）	2I10 中長期NEDOプロジェクトから生み出されるNEDOインサイド製品に関する分析 ○萬木慶子，山下勝，竹下 満（NEDO）	2J10 民間企業の研究開発における外部連携の実態と問題意識 ○小沼良直（テクノロジーリサーチ研究所），榊原清則（法政大）
11:30		2B11 総合科学技術会議の政治的プレゼンスの時系列変化―議長の関与状況の分析から ○下田隆二（東工大）	2C11 NEDO省エネルギー革新技術開発事業と民間企業等の研究開発活動との関係 ○丸内 亮（NEDO）	2D11 科学分野の発展に対するバスツール型研究者の寄与 ○七丈直弘（早大），馬場靖憲（東大）	2E11 国立大学に関連する特許の分析：発明技術領域及び関連企業業種による差異 ○細野光章，中山保夫（文科省・科学技術政策研）	2F11 機動力の高いファンディング・プログラムに関する一考察―米国のSGER（Small Grants for Exploratory Research）を中心に― ○野呂高樹（未来工研）	2G11 業際イノベーションを創成する社会主導型研究開発アーキテクチャとワークフロー ○大津留榮佐久（福岡県産業・科学技術振興財団）	2H11 研究開発体制に応じた支援のマネジメント―研究開発プログラム「科学技術と社会の相互作用」を事例に ○福島杏子（科学技術振興機構）	2I11 基盤的NEDOプロジェクトにおける波及効果に関する探索的考察 ○臨界流体技術の開発 ○穴戸沙夜香，山下勝，竹下 満（NEDO）	2J11 企業業績と研究開発活動との関係に関する探索的分析 ○尹諒重（名古屋商科大），太田与洋（東大），松井 功（研究産業・産業技術振興協会）
11:45		2B12 ヨーロッパにおけるイノベーション支援システム―ドイツ・ブラウンホーファー協会とベルギーIMECの事例から― ○小竹暢隆（名古屋工大）		2D12 大学資本主義による研究者間協力への影響：生命科学・材料科学分野におけるマテリアル・トランスファーの事例研究 ○柴山創太郎，馬場靖憲（東大）	2E12 プロパテント政策が大学特許出願に与えた影響―東京大学農学部における特許出願データに基づく分析― ○高橋稔英，加納信吾（東大）	2F12 討論	2G12 産業政策からイノベーション政策へ―市場や企業の役割と国の役割― ○能見利彦（経産省）	2H12 知識生産・移転・交流・利用の四元モデルに基づく中間機関の類型化 ○吉澤 剛，西村由希子（東大），田原敬一郎（未来工研），安藤二香（科学技術振興機構）	2I12 追跡調査によるNEDOプロジェクトの成功要因の考察 ○吉田朋央，山下勝，竹下 満（NEDO）	2J12 M&Aに伴う製品開発組織の知識統合の阻害要因 ○堀江宣裕，杉原太郎，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）
12:00		2B13 米国における基礎研究活動に対する連邦政府の政策の変容 ○遠藤 悟（東工大）					2G13 商品形態と事業業態―商品アーキテクチャとビジネスモデルの関係を考える― ○妹尾堅一郎（東大）	2H13 中間機関としての公的資金配分機関における望ましいプログラム評価の設計・運用に向けた組織サイバネティクスの分析 ○田原敬一郎（未来工研），高橋真吾（早大）	2I13 産総研第3期中期目標期間開始にあたっての研究ユニット評価改善の試み ○吉村 隆，玉野上佳明，鈴木 理，富樫茂子，遠藤秀典，上田完次（産総研）	2J13 M&Aが競合他社の研究開発に及ぼす影響―平成22年度「民間企業の研究活動に関する調査」による概観 ○永田晃也（九大），井田聡子（元文科省・科学技術政策研），米山茂美，長谷川光一，山内勇（文科省・科学技術政策研）

12:15

10月16日(日) 12:15～13:15

	A 会場 (1階 D11)	B 会場 (2階 D21)	C 会場 (2階 D22)	D 会場 (2階 D23)	E 会場 (2階 D24)	F 会場 (3階 D31)	G 会場 (3階 D32)	H 会場 (3階 D33)	I 会場 (3階 D34)	J 会場 (4階 414教室)
12:15			企画セッション 「科学技術イノベ ーション政策の科学」に 関する研究・実務者コ ミュニティの形成にむ けて 「科学技術イノベ ーション政策の科学」 に関する研究・実務 者コミュニティ形成 とその方策について ○赤池伸一（一橋 大），小山田和仁 （科学技術振興機 構） イノベーション関連 学会の連携と科研費 分野新設に向けた取 組について ○隅藏康一（政策研 究大学院大） 意見交換				2G14 産業戦略と事業戦略 ～政策における産業 モデルと企業におけ る事業モデルの関係 を考える～ ○妹尾堅一郎（東 大）	2H14 社会的課題解決を目 指した研究開発プロ グラムの機能とアク ター着目したマネジ メント事例の分析 ○安藤二香（科学技 術振興機構）	2I14 産総研第3期中期計 画期間における研究 関連等業務活動評価 について―平成22年 度地域活性化活動評 価を事例として― ○木舟千恵子，加茂 真理子，佐藤憲市， 安田 進，井坂正 美，池上 徹，遠藤 秀典（産総研）	
12:30							2G15 討論			
12:45										
13:00	一般講演 人材問題① 座長 齋 藤 芳 子 2B17 BSC（バランスト・ スコア・カード）を 活用した大学運営と FDへの適用に関する 研究（1） ○高田 仁（九 大），安達明久（富 士常葉大），松田美 幸（麻生塾），小湊 卓夫，田中 岳（九 大）	一般講演 分野別のR&Dマネジメ ント③ 座長 長谷川 光 一 2C17 科学における未解決 問題に対する計測 ニーズの俯瞰調査 ○丸山浩平（早大／ 科学技術振興機 構），川口 哲，永 野智己，金子健司， 佐藤勝昭（科学技術 振興機構）	一般講演 国際競争力・産業競争 力 座長 藤 祐 司 2D17 オープンイノベ ーション時代における 国際連携と国際競争 力 ○中村達生（創知）	一般講演 産官学連携④ 座長 菊 池 純 一 2E17 産学連携プロジェク トの成立プロセスに おける意思決定モデ ル ○西川洋行（大分 大）	一般講演 〈ホットイシュー〉 「科学技術イノベシー ョン政策の科学」一次 のステップに向けて③ 座長 下 田 隆 二 2F17 医師による共同研究 の実施要件と阻害要 因の実証分析 ○齋藤裕美（千葉 大），伊藤裕子（文 科省・科学技術政策 研）		一般講演 知的財産権① 座長 妹尾 堅一郎 2H17 吸収合併前後での知 的財産管理部門視点 の予備的分析 河野あゆみ，○島貫 誠也，佐伯とも子 （東工大）	一般講演 評価② 座長 富 澤 宏 之 2I17 公的研究資金の配分 におけるアディショ ナリティ ○吉田秀紀，佐々 正（科学技術振興機 構）	一般講演 技術経営④ 座長 濱 岡 豊 2J17 製造業の競争力を強 化する「生産技術経 営」― Manufacturing Technology For Design (MFD) の一 考察― ○清野武寿（東芝）	

13:15

10月16日(日) 13:15～14:15

	A会場 (1階 D11)	B会場 (2階 D21)	C会場 (2階 D22)	D会場 (2階 D23)	E会場 (2階 D24)	F会場 (3階 D31)	G会場 (3階 D32)	H会場 (3階 D33)	I会場 (3階 D34)	J会場 (4階 414教室)
13:15		2B18 BSC（バランスト・スコア・カード）を活用した大学運営とFDへの適用に関する研究（2） 高田 仁（九大）， ○安達明久（富士常葉大），松田美幸（麻生塾），小湊卓夫，田中 岳（九大）	2C18 事業化を想定したサービス研究開発マネジメントー介護業務支援プロジェクトの事例ー ○平林裕治（清水建設／北陸先端科学技術大学院大），青木滋（清水建設），内平直志（東芝），杉原太郎（北陸先端科学技術大学院大）	2D18 技術特化と経済・技術規模 ○宮城和宏（沖縄国際大）	2E18 研究萌芽期からの共同研究体制による産学連携モデルの提案 ○西川洋行（大分大），松本弥生（塩野義製薬）	2F18 新医師臨床研修制度導入後の医局の役割および社会的影響 ○伊藤裕子（文科省・科学技術政策研），齋藤裕美（千葉大）		2H18 途上国における医薬品開発と特許動向 ○加藤 浩（日大）	2I18 大学の研究成果による社会・経済・文化的インパクトの評価手法の標準化 ○林 隆之（大学評価・学位授与機構）	2J18 経験価値の戦略的マネジメントに関する一考察ー通信産業の事例を通してー ○石松宏和，杉原太郎，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）
13:30		2B19 頭脳流出が国際共同研究に与える影響 ○村上由紀子（早大）	2C19 研究開発プロジェクトマネジメントの知識継承ーサービス分野の産学連携プロジェクトへの適用ー ○内平直志（東芝），平林裕治（清水建設），杉原太郎，平石邦彦（北陸先端科学技術大学院大）	2D19 民間企業におけるグローバル化対応の実態と問題意識 ○小沼良直（テクノロジーリサーチ研究所），榊原清則（法政大）	2E19 産学連携マネジメントにおけるリエゾン機構の役割に関するゲーム論的分析 ○松浦良行，グエン・フー・フック，久保元伸，平井信義（山口大）	2F19 出口まで到達した産学官連携プロジェクトの解析と今後の展開 政策のための科学・深堀調査結果からの考察 ○谷口邦彦（阪大），森紅美子（産学官ながさき），森本進治（福島大），山本外茂男（北陸先端科学技術大学院大）		2H19 生物多様性条約と医薬品特許の課題 ○加藤 浩（日大）	2I19 金属関連産業を事例とする社会的責任報告書の在り方に関する研究 ○佐野正英，山口佳和（千葉工大）	2J19 技術用途の拡張と戦略的な事業拡張 ○曹 圭啊（亜細亜大）
13:45		2B20 公開情報に基づく研究者の国際移動の影響分析 ○山下泰弘（山形大）	2C20 現場との価値共創を特徴とするマルチディシプリナリ研究のためのマネジメント ○澤谷由里子（科学技術振興機構）	2D20 地球温暖化問題討議参加国拡大を目指す官民連携国際交渉で民間セクターが果たした役割 ○本多清之，井川康夫（北陸先端科学技術大学院大）	2E20 発表中止	2F20 異分野融合型研究拠点のマネジメントとその多面的評価 ○安西智宏（東大），小玉裕之，仙石慎太郎（京大）	2G20 大学教員の職務時間の変化ー「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」による2002年と2008年の比較ー ○神田由美子，桑原輝隆（文科省・科学技術政策研）	2H20 医薬品のライフサイクルマネジメント戦略に関するマクロ解析ー米国における製薬大手各社の戦略とその独占販売期間延長効果ー ○小林英夫，三原健治，加納信吾（東大）	2I20 試算：放射線利用の費用対効果 ○柳澤和章（日本原子力研究開発機構）	2J20 新製品開発における新技術と新市場への対応の両立と化学産業における新製品開発との関係に関する考察 ○浅井洋介，久保元伸，松浦良行（山口大）
14:00		2B21 外国人留学生の日本企業就職志向に関する価値意識の分析 ○平田 実（九大）	2C21 状況基盤アプローチによる新顧客の発見ー用「途」開発でなく、用「人」開発ー ○大西勇治（ゲートウェイ）	2D21 日本企業の特許出願動向に見る海外R&D活動の進展と停滞 ○安田英土（江戸川大）	2E21 スウェーデンの産学共同研究センターの取り組みと日本への示唆 ○西尾好司（富士通総研）	2F21 共引用文献クラスター分析に基づく学際・融合研究の多面的評価 ○仙石慎太郎，小玉裕之（京大）	2G21 ライフサイエンス系の研究室教育における人材育成の課題抽出 ○立花浩司（北陸先端科学技術大学院大）	2H21 日本のバイオベンチャー企業の特許分析：発明者に着目して ○隅藏康一（政策研究大学院大）	2I21 革新的研究戦略構築とそれに対応した研究評価 ○小林直人（早大），中村 修，大井健太（産総研）	2J21 新製品開発における「探索（exploration）」と「活用（exploitation）」の比率と，継続的な企業成長との関係に関する実証分析：医薬品開発を題材に ○鈴木 修（関西学院大）

14:15

10月16日(日) 14:15～15:30

	A 会場 (1階 D11)	B 会場 (2階 D21)	C 会場 (2階 D22)	D 会場 (2階 D23)	E 会場 (2階 D24)	F 会場 (3階 D31)	G 会場 (3階 D32)	H 会場 (3階 D33)	I 会場 (3階 D34)	J 会場 (4階 414教室)
14:15				2D22 中国におけるeコマースの進化が工業化の推進に果たした役割 ○金 光洙, 高山 誠 (新潟大)	2E22 組織的な産学連携プログラムから生まれた研究開発成果の終了後の展開 ○丸山正明 (東工大)	2F22 21世紀COEプログラムによる研究促進効果の実証分析—全分野での分析— 依田高典, ○福澤尚美 (京大)	2G22 大学リサーチアドミニストレーターの現状と課題 ○鳥谷真佐子, 稲垣美幸 (金沢大)			2J22 民営化企業をIPO (株式上場)に導く効果的推進方法についての—考察—鉄道事業者のIPO事例から— ○矢野博之 (財務省)
14:30		一般講演 人材問題② 座長 山下 泰 弘	一般講演 〈ホットイシュー〉 「第4期科学技術基本計画」の分析と展望 座長 佐 藤 靖	2D23 中国における日本企業の市場開拓戦略 ○唐 恵秋 (亜細亜大)		2F23 討論	2G23 文理連携プロジェクトの推進に向けた大学内マネジメントのあり方 ○丸山浩平, 一ノ瀬 貴, 伴内孝倫, 小林直人, 石山敦士 (早大)	一般講演 知的財産権② 座長 加 藤 浩	一般講演 〈ホットイシュー〉 危機状況下のマネジメント 座長 中 田 行 彦	2J23 研究開発活動の波及効果：NEDO支援プロジェクトの追跡調査研究 青島矢一, ○松嶋一成 (一橋大)
14:45		2B23 博士がキャリアを展開するための大学等におけるスキルトレーニング ○齋藤芳子 (名古屋大), 小林信一 (筑波大)	2C23 反PDCA論 ○吉澤 剛 (東大)					2H23 知財ファイナンスからみた知財事業化の課題について ○山口泰久 (DBJ キャピタル)	2I23 社会的に多大な影響を及ぼしうる危機の発生時における管理判断の基軸について ○内藤哲雄 (中山隼雄科学技術文化財団)	
		2B24 博士人材の就職活動 ○鐘ヶ江靖史 (文科学省・科学技術政策研)	2C24 科学技術各分野における主要各国の競争力の定量的検討 ○中山智弘 (科学技術振興機構)	一般講演 研究開発システムとモデル 座長 渡 辺 千 仍			一般講演 科学技術と大学② 座長 高 田 仁	2H24 株価先行指標としての特許件数の分析 ○大崎敏郎 (パテント・リザルト), 渡部俊也 (東大), 関野勝弘 (三菱商事アセットマネジメント)	2I24 情報ボランティアの役割 東日本震災の経験から ○川島浩誉 (早大), 藤代裕之 (ジャーナリスト), 川島 啓, 大竹裕之 (未来工研)	一般講演 技術経営⑤ 座長 小 川 紘 一
15:00		2B25 博士人材に聞く大学院課程の教育・研究・資金 ○加藤真紀 (文科学省・科学技術政策研)	2C25 第4期科学技術基本計画に見る科学技術情報政策—第3期からの連続性・相違点・課題達成型イノベーション政策の影響— ○前田知子 (政策研究大学院大)	2D25 技術アーキテクチャ分析に基づく事業モデルの設計手法—アーキテクチャの革新、新たなバリュー・チェーンと競争優位— ○能見利彦 (経産省)			2G25 研究プロジェクトの支出構造：科学者サーベイを用いた基礎的な分析 ○伊神正貫 (文科学省・科学技術政策研), 長岡貞男 (一橋大), John P Walsh (ジョージア工科大)	2H25 中国における国から「財政的」支援を受けて創出された知的財産権の権利帰属に関する諸問題 ○古谷真帆 (東大)	2I25 大規模災害における民間サービスの社会解放に関する調査研究 ○大竹裕之, 川島 啓 (未来工研)	2J25 非接触型決済による電子マネーの普及に関する研究 ○桑野 綾, 大内紀知 (青山学院大)
15:15		2B26 我が国における人文・社会科学系博士課程修了者の進路動向 ○朴 堯星 (文科学省・科学技術政策研)	2C26 科学技術イノベーション政策における社会的課題の設定—JST研究開発戦略センターにおける取り組み— ○前田知子, 庄司真理子, 嶋田一義, 中村亮二, 有本建男 (科学技術振興機構)	2D26 R&Dにおける効果的な提案制度 ○岩崎之勇, 名取 隆 (立命館大)			2G26 科研費採択の統計解析による政策意義に関する予備研究 ○細坪護拳 (文科学省・科学技術政策研)	2H26 日本の国際出願に関する調査、とくに自己指定等について ○正井純子 (フジクラ)	2I26 グローバルな場で考える日本のイノベーション ○桑原 裕 (GVIN/オーストリアマイクロシステムズ)	2J26 消費者間の情報流通を考慮した製品・サービスの普及に関する研究 ○新井雄大, 大内紀知 (青山学院大)

15:30

10月16日(日) 15:30～16:15

	A会場 (1階 D11)	B会場 (2階 D21)	C会場 (2階 D22)	D会場 (2階 D23)	E会場 (2階 D24)	F会場 (3階 D31)	G会場 (3階 D32)	H会場 (3階 D33)	I会場 (3階 D34)	J会場 (4階 414教室)
15:30		2B27 日本の大学研究室の 継代方式に関する研 究 ○森近憲行, 柴山創 太郎 (東大)	2C27 課題解決型イノベー ション実現に向けた 戦略策定・推進体制 の提言 ○長野裕子, 佐藤 靖, 前田知子, 有本 建男 (科学技術振興 機構)	2D27 外部支出研究費から みる研究開発活動の 組織間連携—平成22 年度民間企業の研究 活動に関する調査結 果より— ○長谷川光一, 山内 勇 (文科省・科学技 術政策研), 永田晃 也 (九大), 米山茂 美 (文科省・科学技 術政策研)			2G27 日本の国際研究交流 に関する定量的分析 ○阪 彩香, 桑原輝 隆 (文科省・科学技 術政策研)	2H27 出願件数を目標にす ることの功罪～研究 開発における知財マ ネジメントの問題と 課題～ ○妹尾堅一郎 (東 大)	2I27 討論	2J27 サービス価値創造に おけるもてなし型価 値共創の視点 ○中村孝太郎 (イー・クラフト／ 北陸先端科学技術大 学院大), 五嶋正風 (リクルート・ワー クス研究所)
15:45		2B28 医療におけるリー ダーの資質要素につ いての分析—リー ダー・パワーの視点 から ○並河孝次 (立命館 大／洛和会音羽病 院), 香月祥太郎 (立命館大)	2C28 討論				2G28 大学における女性研 究者支援の課題 ○遠藤雅子, ○沖永 友貴枝 (筑波大)			2J28 サービス価値創造と サービスリスク ○中村孝太郎 (イー・クラフト／ 北陸先端科学技術大 学院大), 香月祥太 郎 (立命館大)
16:00		2B29 産総研のワークライ フバランス支援：育 児休暇と年次有給休 暇の取得相関性につ いて ○長久保晶彦, 木村 さゆり, 澤田美智子 (産総研)								2J29 成熟産業における事 業再定義とイノベー ションの専有化戦略 —事例研究に基づく 考察— ○難波正憲, 藤本武 士 (立命館アジア太 平洋大)

16:15

第 26 回年次学術大会実行委員会

委員長	久保 元伸	山口大学大学院技術経営研究科
委 員	稲葉 和也	山口大学大学院技術経営研究科
	大島 直樹	山口大学大学院技術経営研究科
	上西 研	山口大学大学院技術経営研究科
	古賀 毅	山口大学大学院理工学研究科
	春山 繁之	山口大学大学院技術経営研究科
	松浦 良行	山口大学大学院技術経営研究科
	向山 尚志	山口大学大学院技術経営研究科

協賛: IEEE Technology Management Council Japan Chapter

後援: 山口大学大学院技術経営研究科, 同 理工学研究科

第 26 回年次学術大会 講演要旨集 CD-ROM

8,000 円

2011 年 10 月 15 日 発行

編 集 研究・技術計画学会

第 26 回年次学術大会実行委員会

発 行 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-15-4

赤坂第一ビル 203 号

財団法人未来工学研究所分室 気付

研究・技術計画学会 池島 政広

TEL/FAX: 03-3586-5302

郵便振替口座 00160-4-70197

銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店

普通 0206284

CD 制作 レタープレス (株)

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意ください。